

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	15	食事を楽しむことのできる支援として ・利用者一人ひとりが何らかの形で自分の役割を持つことにより、家族の一員であり、頼りにされていると実感を得られる暮らしを提供したい。	・役割をもつことにより達成感を感じ、食欲の増進につなげたい。又、日々の生活がゆっくりではあっても、メリハリのあるある生活でありたい。	◎利用者一人ひとりの思考を把握し、献立に取り入れるようにする ・入所時に嗜好品を聞き取りする ・毎日の団欒からさりげなく聞き取る。	12ヶ月
2		・事業所が特にアピールしたい点のひとつでもあり、職員一人ひとりが手作りの料理を提供し続けたい		◎旬の食材をできるだけ用いる ・買い物担当の職員はかならず地産地消の売り場へ行き、確認し買い求める	12ヶ月
3				◎家庭的な味を出していく。得意とする職員から作り方を指導してもらうこともある。	12ヶ月
4				◎利用者と職員が一緒になって食事の準備や片づけを今後も続けていく	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。